



優秀賞

## ドライブレコーダーデータによる 道路損傷検知サービス

MS&AD  
三井住友海上



### ステップ1

三井住友海上の保険付帯の全国のドライブレコーダーが画像・位置データを収集



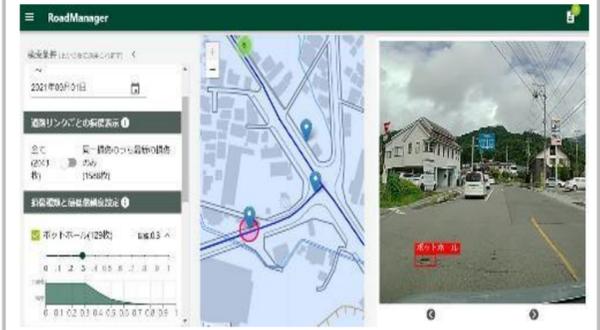
### ステップ2

アーバンエックス社の高精度なAIによって道路損傷を検出



### ステップ3

損傷箇所の画像と位置情報を一元管理し自治体の道路管理業務を効率化



道路分野

## ～産学官連携DXで道路点検をサポート～ ドラレコ・ロードマネージャー

### 取組概要

三井住友海上火災保険株式会社が全国で提供する通信機能付きドライブレコーダーの画像データと、東京大学発のスタートアップ企業であるアーバンエックステクノロジーズ社が保有するAI技術を活用し、舗装道路の損傷箇所を自動的に検出することで自治体の道路巡視・維持管理業務を支援するサービスである。

従来の巡視走行を行うことなく広範囲の路面状態を把握できるため、目視による巡視業務の自動化や管理業務（現場の写真撮影・報告資料作成等）の負荷削減といった効率化に加え、危険な損傷の早期発見による道路品質の向上が可能となる。

### 受賞理由

一般車両から取得した多くのデータを活用しICT・AI技術を組み合わせることにより、効率的に道路状況を把握することができること、また、短期間で広範囲の点検を行い道路損傷を検知することができることなどから、生産性の向上が図られることが評価された。

### 取組のポイント

自動車保険に付帯するサービスとして、約5万台の法人向けドライブレコーダーを展開しており、取り扱えるデータ量が圧倒的に多い点が優れている。一般的には、数台の自治体公用車に機材を設置してデータ収集するのに対して、業界初の取り組みとして、物流事業者や大手小売業者等の一般車両から画像データを自動収集する仕組みを構築しており、各地の最新の路面データを取得可能である。

これにより、全国の自治体を広くカバーするとともに、大量の画像データを学習した高精度なAI点検を可能としている。

### 受賞者について



#### 受賞者

三井住友海上火災保険株式会社  
堀野正臣（写真左）  
株式会社アーバンエックステクノロジーズ  
前田紘弥（写真右）

#### コメント

この度は、栄えある賞をいただき、大変光栄に存じます。本取組は、三井住友海上のドライブレコーダーと、アーバンエックスの高精度なAI技術の組み合わせによって、ドライブレコーダーを搭載した企業の車両が道路を点検する目となり、道路巡視業務の効率化を実現します。サービス提供を通じて、交通事故のない安心・安全な地域社会の実現に貢献して参ります。

#### 団体概要

三井住友海上は、41カ国・地域で損害保険事業を展開すると共に、損害の補填にとどまらない「補償前後の価値」を創造・提供することで、活力ある社会の発展を支えます。

アーバンエックスは、「都市インフラをアップデートし、すべての人の生活を豊かに」をミッションに、デジタル技術により「しなやかな」都市インフラ管理ができる世界を目指します。

#### 問い合わせ先

三井住友海上火災保険株式会社  
<https://www.ms-ins.com/business/dr-roadmanager/>

